

令和2年度子ども読書活動推進の取組実績と令和3年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和2年度取組内容等	令和2年度取組の実績と課題等	令和2年度 取組区分	令和3年度取組内容等	令和3年度 取組区分	担当課	
【基本方針Ⅰ】 子どもの読書機会・環境の充実と読書活動の啓発										
1	(1)	ア	P22	<p>【ブックスタート事業】 こども健康センターで実施している4か月児健康診査において、ブックスタートを実施し、保護者に乳幼児期からの絵本を介した親子のふれあいの大切さについて伝えます。あわせて、絵本の紹介や読み聞かせ、市立図書館の利用案内やリーフレットの配付、行事の案内等を行い、保護者への啓発を行います。 また、保健師の訪問指導や地区活動等を通じて、啓発に努めます。</p>	中央図書館と連携し、4か月児健康診査の中でブックスタートの場を設け、啓発に取り組みます。 また、絵本の受渡等での前後の手指消毒や、絵本の紹介等をラミネートし、本に触れる回数を減少させ、感染症拡大防止に努めます。 家庭訪問等で絵本に触れ合う機会を設け、家庭での読書活動のきっかけ作りとなるように努めます。	4か月児健康診査の中でブックスタートの場を設け、啓発に取り組みましたが、感染症予防対策を講じた中での実施となったため、保護者に絵本を手にとって見てもらうことはできませんでした。スタッフが絵本の内容を紹介することにより、可能な限り啓発に努めることができました。 また、保健師が家庭訪問等の機会を活用し、ブックスタート事業の啓発に努めました。	継続	新型コロナウイルスの感染動向に注意しつつ、感染症予防対策を講じながら、4か月児健康診査においてブックスタートの場を設け、啓発に努めます。 また、引き続き家庭訪問等の機会を活用した啓発に努めます。	継続	子育て支援課
2					4か月児健康診査時のブックスタートで絵本を手渡すとともに、新たに読書記録帳を配布し、絵本を介した親子のふれ合いについて図書館職員が啓発を行います。健診の待ち時間を利用して、おはなし会ボランティアが乳幼児と保護者に絵本の読み聞かせを行います。	コロナ禍で、4か月児健康診査時の集団指導が中止となり、絵本を介した親子のふれ合いについての説明はできませんでしたが、ブックスタートについてのちらしを配布しました。 (ちらしには、ブックスタートについての啓発動画を視聴してもらえるようQRコードを配置しました。) 新たに読書記録帳を配布し、赤ちゃんの頃からの読書の啓発に努めました。直接説明ができない中で、絵本を通じたふれあいの大切さを伝えることが課題です。 実施回数：49回、絵本配付数：2, 342冊	拡充	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて、4か月児健康診査時のブックスタートで絵本を手渡すとともに、絵本を介した親子のふれあいの大切さを伝えます。	継続	中央図書館
3	(1)	イ	P22	<p>【読み聞かせ会・講演会・講座の開催】 各施設で、読書のきっかけづくりとなる行事を行います。</p>	学童保育と連携した読み聞かせを要望に応じ実施しながら、館の設立趣旨に沿った内容の絵本を20周年記念事業の一環として手作りします。	コロナ禍のため、読み聞かせの実績はありませんでした。20周年記念事業として、子ども向けの施設紹介パンフレットを製作し、令和3年度に小学校に配布します。	拡充	子ども向けの施設紹介パンフレットを小学校に配布します。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を注視しながら、学童保育等と連携した読み聞かせが可能であるか検討します。	継続	人権・男女共生課
4					人権・男女共生課と連携し出前読み聞かせを行います。指導員会議において、実際に読み聞かせを実施している学童保育室の状況を伝え、取組を広げていきます。	人権・男女共生課と連携しての読み聞かせについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の面から各学童保育室での実施ができなかった。また、新型コロナウイルス感染症の影響のため指導員会議の回数や議題も限定したため、広く共有できなかったが、指導員や子どもが読み聞かせ等を行っていた一部学童保育室での取組について、巡回した職員を通じていくつかの学童保育室への情報提供を行いました。	継続	新型コロナウイルス感染症の感染防止の取組みをした上で、人権・男女共生課と連携しての出前読み聞かせを行います。指導員会議において、実際に読み聞かせをしている学童保育室の情報共有を行い、取組を広げていきます。	継続	学童保育課
5					川端康成文学館では中・高校生むけの川端作品読書講座を検討しています。	川端康成文学館では、新型コロナ感染防止のため、講座の開催を見合わせました。	継続	川端康成文学館では中・高校生むけの川端作品読書講座を検討しています。	継続	文化振興課
6					子どもセミナー等上中条青少年センターの講座実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症予防対策のため9月30日まで事業を休止しています。10月以降については感染予防対策を図ったうえ、読み聞かせを実施できる講座の企画に努めます。また、少しでも多くの公民館で子どもの読書に関する講習会を、開催できるよう、継続して働きかけを行います。	上中条青少年センターでは10月以降子どもセミナーでの開始前・終了後に紙芝居の読み聞かせを行う予定でしたが新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、実施ができませんでした。公民館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月末まですべての事業等を休止し、10月から講習会等を再開しましたが、子どもの読書に関する講習会は開催できませんでした。今後新型コロナウイルス感染症予防対策をした上での継続実施ができるよう働きかけを行います。	継続	継続して子どもセミナー開始前・終了後に紙芝居の読み聞かせを行います。また、公民館での子どもの読書に関する講習会も、開催に向けて引き続き働きかけを行います。	継続	社会教育振興課

令和2年度子ども読書活動推進の取組実績と令和3年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和2年度取組内容等	令和2年度取組の実績と課題等	令和2年度 取組区分	令和3年度取組内容等	令和3年度 取組区分	担当課		
7	(1)	ウ	P22	家庭・地域での推進	【子どもの本のコーナーの充実】 各施設では、図書の購入や市立図書館からの団体貸出やリサイクル図書の活用により、子どもの本のコーナーの充実を図るとともに、利用しやすい環境整備に努めます。	引き続き、生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して取り組み、読書が推進されるように努めます。	生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して、来館者に利用していただいています。	継続	引き続き、生涯学習センターの1階交流コーナーにおいて「乳幼児及び小学生向け書籍コーナー」を継続して取り組み、読書が推進されるように努めます。	継続	文化振興課
8					季節・トピックス等に応じた配架本の入替え、大人向け、子供向けの本のゾーニングなどを継続しながら、館の趣旨に沿った資料の周知に努めます。	豊川いのち・愛・ゆめセンターでは、1階ロビーをリニューアルし、配置していた本を児童向けに絞る、かつ、ポップ等を活用した立体的な配置を行うことで、ターゲットを絞った読書環境の整備を行いました。 沢良宜いのち・愛・ゆめセンターでは、引き続き2階図書・学習コーナーにおいて、新刊の絵本等を効果的に配置するとともに、1階ロビーには、ベストセラーやタイムリーな絵本、雑誌等を配架することで、来館促進に繋がる効果がありました。 ローズWAMでは、コロナ禍による休館、空調工事に伴う休館により、部屋の利用者数は約1/3、図書の貸出数は約2/3に低下しました。相対的に貸出数の落ち込みが少ないことから一定程度のアイキャッチはできており、引き続き、配架本の更新等、資料の提供に努めます。	継続	季節・トピックス等に応じた配架本の入替え、大人・子ども向けの本のゾーニング等を継続しながら、各施設の特性及び趣旨に沿った資料の提供に努めます。	継続	人権・男女共生課	
9					市役所南館3階「本のコーナー」に、図書館のおはなし会の案内やカレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるように努めます。	市役所南館3階「本のコーナー」に、「おもしろい本みつけた」の冊子や図書館の開館日カレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるよう努めました。	継続	市役所南館3階「本のコーナー」に、「おもしろい本みつけた」の冊子や図書館の開館日カレンダーを配架し、子どもが本に触れる機会を増やせるよう努めます。	継続	こども政策課	
10					各学童保育室に図書館作成のブックリスト「おもしろい本みつけた」等を配付し、本の購入を促します。	春と秋に図書館作成のブックリスト「おもしろい本みつけた」を各学童保育室に配付した。各学童保育室に53冊の本を購入しました。	継続	春と秋に図書館作成のブックリスト「おもしろい本みつけた」を各学童保育室に配付する。各学童保育室に本の購入を促していきます。	継続	学童保育課	
11					新型コロナウイルス感染症対策のため5月31日まで施設を休館しています。6月以降は感染予防対策を図ったうえ、引続き図書コーナーの充実を努めるとともに、利用促進のため貸出しにも対応するなど、利用者が読書に親しめる環境づくりに努めます。 また、中央図書館と連携し、児童室の図書コーナーの充実を努めます。	上中条青少年センターでは43冊の書籍を新たに購入し、図書コーナーの充実を図り利用者が読書に親しめるような環境づくりに努めました。	継続	継続して利用者が読書に親しめる環境づくりに努めます。 また、中央図書館と連携し、児童室の図書コーナーの充実を努めます。	継続	社会教育振興課	
12					教育相談待合室において、相談の待ち時間に保護者と子どもが本を通じて交流できるよう、充実を図るとともに、利用しやすい環境整備に努めます。	本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、教育相談待合室を閉鎖にしています。	継続	教育相談待合室を再開でき次第、相談の待ち時間に読書ができるよう、充実を図るとともに、利用しやすい環境整備に努めます。	継続	教育センター	
13	(1)	エ	P23	【本市にゆかりのある作家と作品の紹介・普及】 川端康成文学館では、小・中学生、高校生向け文学講座の開催を検討するなど、子どもたちの来館を働きかけ、川端康成及び作品への興味を促します。 富士正晴記念館では、子どもたちにリーフレットを配布するなど、子どもたちが親しみをもてるよう、富士正晴及び作品の紹介・普及に努めます。	引き続き、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。 川端康成文学館では、子ども向けパンフレットの配布に加えて、川端康成と茨木の関係を紹介する子ども向け動画の作成を検討しています。	川端康成文学館では、子ども向けパンフレットの配布に加え、動画を作成し順次公開しています。	拡充	引き続き、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。 川端康成文学館では、子ども向けパンフレットの配布に加えて、川端康成と茨木の関係を紹介する子ども向け動画を順次公開していきます。	継続	文化振興課	
14					富士正晴やその作品について、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。	各館でイベント等のチラシを設置し、周知に努めました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年国立民族学博物館で開催される北大阪ミュージアムが中止のため、富士正晴記念館のブース出展はできませんでした。本市にゆかりのある作家と作品について子どもたちにわかりやすい情報提供に努める必要があります。	継続	富士正晴やその作品について、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。	継続	中央図書館	

令和2年度子ども読書活動推進の取組実績と令和3年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和2年度取組内容等	令和2年度取組の実績と課題等	令和2年度 取組区分	令和3年度取組内容等	令和3年度 取組区分	担当課		
15	(2)	ア	P23	保育所（園）・幼稚園・認定こども園等での推進	【読書の習慣化への取組】 絵本コーナーの充実を図り、本を読む環境を整えます。また、子どもの興味や季節、年齢に応じた本の読み聞かせを行います。絵本だよりを発行し、保護者への啓発に努めます。	子どもが絵本を楽しめる環境を整え、年齢や季節等に応じた絵本の読み聞かせを実施します。また、定期的に絵本を貸し出したり、絵本だよりを発行したりしながら、保護者に向けた継続的な啓発に取り組みます。	読み聞かせや絵本貸し出しの継続的な実施と、おたよりなどで保護者向けに絵本の紹介を行いました。食育とコラボしたものや菜園などで虫との出会いなどを通して手作り絵本をつくり親子で一緒に楽しめる活動を実施しました。	継続	所・園において、継続した読み聞かせを実施します。絵本の貸し出しや親子で一緒に楽しめる活動を実施し、さらに絵本に親しむ機会を啓発します。	継続	保育幼稚園総務課
16	(2)	イ	P24		【子どもの本の選定・収集の充実】 子どもの興味関心のある絵本、年齢や季節に応じた絵本を計画的に購入し、充実を図ります。	子どもの年齢に合わせ、季節や行事などの事象を踏まえて絵本を選定し、充実を図ります。	子どもの興味や関心のある絵本を選定し、年齢や季節等に合わせた計画的に環境を整えました。コロナウイルス感染症が拡大した時はその時の状態に合わせて、絵本の消毒管理に努めました。	継続	子どもの興味関心のある絵本や年齢や季節に応じた絵本を精選し、より絵本に親しめるように努めます。また、状況に合わせた感染症対策に継続していきます。	継続	保育幼稚園総務課
17	(2)	ウ	P24		【配慮(支援)を要する子どもへの読書環境の整備・読書機会の提供】 年齢に合わせた絵本だけでなく、配慮(支援)を要する子どもたちに合わせた絵本を選び、全体での読み聞かせ時に、みんなと一緒に楽しめる機会を設けます。	子どもたちが興味・関心が持てるよう、四季折々の自然や行事などに合わせた絵本を選び、集中しやすい環境を整えながら、大型絵本や音の出る絵本を読み聞かせるなど、みんなが楽しめる機会を設定します。	自由あそび時に、それぞれの子どもが集中できるようなパーティション等で区切り、興味のある絵本を選んで読み聞かせをしました。また、設定保育や行事等においても、子どもの視覚に働きかけるよう、大型絵本やペープサート等を活用しながら、読み聞かせの機会を設定しました。	継続	引き続き、子どもたちの発達課題とそれぞれの興味関心に合わせた絵本を選択し、子どもの集中しやすい環境を整えながら、絵本の読み聞かせを継続します。	継続	子育て支援課
18					全体での読み聞かせにおける配慮と、個に応じた配慮、対応をします。	配慮を要する子どもに合わせた絵本を選び、どの子どもも絵本を楽しめるよう支援しながら、読み聞かせを実施しました。見るだけでなく、触覚の感触のある絵本も取り入れました。	継続	全体での読み聞かせにおける必要な配慮とともに、個に応じて興味のある絵本を楽しめる対応を継続していきます。	継続	保育幼稚園総務課	
19	(3)	ア	P24	学校での推進	【小・中学校における読書の習慣化への取組】 日ごろから学校で子どもたちがさまざまな形で本に触れる機会を設けることで、読書活動の習慣化に取り組みます。	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティアが連携し、日頃から様々な形で本に触れる機会を設け学校図書館を活用した取組の充実を図ります。また、各教科等の授業で学校図書館の活用をすすめます。	小・中学校全校に配置しているスクールサポーターを対象に、学校図書館研修会を1回開催し、読書に親しむための取組みの交流等を行い、学校図書館の充実を図りました。一斉読書は小・中学校46校全校で、読み聞かせは小学校32校全校で取り組みました。	継続	スクールサポーターを対象に研修会を行います。また学校図書館を活用した公開授業を行い、市内へ普及していきます。	継続	学校教育推進課
20	(3)	イ	P24		【子どもの本の選定・収集の充実】 調べ学習や授業関連の本を収集するとともに、児童・生徒のリクエストを考慮しながら本の選定・収集をします。	子どもたちが来なくなる学校図書館づくりのため、調べ学習・教科関連図書に収集に努め、蔵書の充実を図ります。	各学校において子どものリクエスト等も考慮しながら、蔵書の充実を図りました。物流サービスについては、物流回数15回で年間424回、16891冊の活用がありました。(前年度は物流回数15回で年間345回、11961冊)	継続	児童生徒からのリクエスト等も考慮しながら、蔵書の充実を図るとともに、物流サービスを活用し、他校や公共図書館の図書も活用します。「図書館を使った調べる学習コンクール 地域コンクール」を開催し、調べ学習を通じて多様な蔵書の活用を図ります。	継続	学校教育推進課
21	(3)	ウ	P25		【障害のある子どもへの読書機会の提供】 司書教諭等連絡会などで、障害のある子どもたちの読書状況について情報交換を行い、テイジー図書の利用について情報提供を行います。	司書教諭連絡会等において障害のある子どもたちの読書状況について情報交換を行い、子ども理解の研修やどの子どもたちにも効果的な指導方法について研修機会をつくります。	令和2年度は中止しました。	継続	司書教諭連絡会等で、情報交流や研修の機会をつくります。	継続	学校教育推進課
22	(3)	エ	P25		【学校図書館運営体制の充実】 司書教諭・図書館担当職員・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が連携し、学校図書館の利用促進を図る取組を進めます。	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が連携するとともに、市立図書館職員による研修や学校図書館の見学・アドバイスも行い、学校図書館の運営体制の充実を図る取組を進めます。	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が各教科を図書を活用した授業を行いやすいようにする活動や、環境整備等について連携するとともに、市立図書館職員による学校図書館の見学・アドバイスを行いました。	継続	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティア等が各教科を図書を活用した授業を行いやすいようにする活動や、環境整備等について連携するとともに、市立図書館職員による研修や学校図書館の見学・アドバイスもを行い、学校図書館の運営体制の充実を図る取組を進めます。	継続	学校教育推進課
23	(4)	ア	P25		【子どもの本の選定・収集の充実】 年齢に応じた本など幅広く子どもの本を収集します。また、児童書と一般書の区別にとられず、中学生向けの図書の充実にも努めるとともに、電子媒体の活用についても検証します。	年齢に応じた本他、児童書と一般書の区別にとられず、幅広く収集し、資料の充実にも努めます。児童書と一般室が連携し、中学生向けの本の充実にも努めます。また、コロナ禍のもと在宅での読書や学習を支援するため、電子書籍を導入します。	7月22日より電子書籍を導入しました。新しい本やメディアで紹介され話題になった本の情報を収集し、資料の充実にも努めました。また、利用の多い本については、新たな購入を積極的に行いました。中学生の興味に沿った選書に努め、「10代の本棚イハルコーナー」を中央図書館に設置しました。	継続	年齢に応じた本他、児童書と一般書の区別にとられず、幅広く収集し、資料の充実にも努めます。児童室と一般室が連携し、中学生向けの本の充実にも努めます。電子書籍の充実にも努めます。	継続	中央図書館
24	(4)	イ	P26	【移動図書館による巡回】 市立図書館や分室から離れた地域を巡回するほか、イベントや子どもの集まる場所に移動図書館で巡回し、読書の機会を提供します。	図書館から離れた地域を巡回し、市内全域で図書館を利用できる環境整備に努めます。また、イベントや子どもの集まる場所に巡回し、読書の機会を提供します。	多くの乳幼児が利用する「岩倉公園」において7月より定期巡回を開始しました。市主催の「環境フェア」に移動図書館が参加しました。	拡充	図書館から離れた地域を巡回し、市内全域で図書館を利用できる環境整備に努めます。また、コロナ禍の状況をふまえながらイベントや子どもの集まる場所に巡回し、読書の機会を提供します。	継続	中央図書館	
25	(4)	ウ	P26	【ブックリスト「おもしろ本みつけた」の作成・配付】 0歳～高校生までの年齢に応じたおすすめの本を紹介するブックリスト「おもしろ本みつけた」を継続して、作成し配付します。また、配付・設置場所をより広く追加するとともに、中学生向けの本の情報提供に努めます。	ブックリスト「おもしろ本みつけた」の作成・配付を行います。配布先や配布枚数の拡充等、より多くの子どもたちにリストを届ける方法を検討し、ホームページにも掲載します。	ブックリスト「おもしろ本みつけた」の作成・配付を行いました。配布先の私立保育園等を46カ所増やし、計203カ所となりました。発行部数：80,000部→83,000部 今までの職場体験に来た中学生のにおすすめの本から本を紹介するポスターを作成し、各館に掲示しました。	継続	ブックリスト「おもしろ本みつけた」の作成・配付を行い、新たに中学生が選ぶ中学生向けブックリストの作成・配布を行います。	継続	中央図書館	

令和2年度子ども読書活動推進の取組実績と令和3年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和2年度取組内容等	令和2年度取組の実績と課題等	令和2年度 取組区分	令和3年度取組内容等	令和3年度 取組区分	担当課	
26	(4)	エ	P26	市立図書館での推進	【子どもの読書に関する相談】 問い合わせの多いテーマなどの本のリストを作成します。作成したリストは利用者の手に取りやすい場所に配置するなど、活用を図ります。 多様なテーマの特集を行い、子どもの読書に関する相談・レファレンスを充実します。 また、図書館ホームページの「子ども向け調べものリンク集」についても、随時見直しを行うとともに、活用についての周知に努めます。	問い合わせの多いテーマなど、レファレンス対応がスムーズにできるよう本のリストを作成し、利用者の手に取りやすい場所に配置するなど、活用されるように工夫します。新刊や季節の本以外にも、関係課と連携し、多様なテーマの特集を行います。また、学校と連携し、「茨木市図書館を使った調べもの学習コンクール」を開催します。今後もホームページの「子ども向け調べものリンク集」の定期的な見直しと更新作業が必要です。本のリストの更新・追加作業や、リスト設置、職員間での情報共有が継続的に必要です。	季節や行事、問い合わせの多いテーマの特集コーナーを設置し、本のリストを図書館ホームページに公開しました。 学校と連携し、「茨木市図書館を使った調べもの学習コンクール」を開催しました。 今後もホームページの「子ども向け調べものリンク集」の定期的な見直しと更新作業が必要です。本のリストの更新・追加作業や、リスト設置、職員間での情報共有が継続的に必要です。	継続	問い合わせの多いテーマなど、レファレンス対応がスムーズにできるよう本のリストを作成し、活用されるように工夫します。 新刊や季節の本以外にも、関係課と連携し、多様なテーマの特集を行います。 学校と連携し、「茨木市図書館を使った調べもの学習コンクール」を開催します。また、子どもたちが調べもの学習に取り組みやすくなるような取り組みを行います。 「子ども向け調べものリンク集」についても、随時見直しを行い、更新します。	継続	中央図書館
27	(4)	オ	P26		【「おはなし会」の充実】 図書館や保育所（園）・幼稚園・認定こども園、学校、市内のイベント等でおはなし会を開催します。 また、随時、開催場所、内容、派遣先や派遣回数を見直しを行い、より参加しやすい条件整備に努めます。	図書館や市立の学校・園、市内のイベント等でおはなし会を開催します。参加者の少ないおはなし会の開催について検証を行います。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中央館と分館のみ、開催時間を短縮し、参加人数を限定して実施しました。図書館では就学前の幼児と小学生を対象にした「おはなし会」や、0～3歳までの乳幼児と保護者を対象にした「ちいさいこおはなし会」を開催しました。またコロナ禍のため学校での開催はできませんでしたが、少人数で開催可能な、保育所・幼稚園・子育て支援総合センターへボランティアを派遣し、開催しました。 開催回数： 中央・分館 ちいさいこ 17回 168人 幼児・小学生18回 244人 派遣 38回 1,580人 おはなし会の開催自体がなかなかできず、参加者の少ないおはなし会についての検証はできませんでした。	継続	感染対策を講じながらおはなし会を開催します。図書館では引き続き、幼児と小学生対象のほか、0から3歳までの乳幼児と保護者対象の「ちいさいこおはなし会」を開催します。 新たに私立保育園へのおはなし会ボランティアの派遣について検討をします。 おはなし会の開催時間について、子どもの生活に適切な時間帯、開催時間を検討します。また参加者の少ないおはなし会について開催時間等の検証を行います。	継続	中央図書館
28	(4)	カ	P26		【講座・子ども向け行事等の開催】 図書館の利用促進を図るため、市立図書館を利用したことのない子どもの利用のきっかけとなるような取組を各図書館で行います。 保護者と子どもと一緒に参加できる読み聞かせ講座や子どもの本の講座等、保護者・児童のニーズに合わせた内容・日程の講座や行事を開催します。	子ども向けの行事や、保護者と一緒に参加できる講座などを工夫し、図書館の利用促進を図ります。	読み聞かせ講座を新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員の制限、参加者同士の距離をとるなどの対策を講じたうえで開催しました。また、市公式YouTubeサイトでの講座動画の限定公開など、オンラインでも実施しました。 ・親子で参加できるフォローアップ読み聞かせ講座 開催回数：2回、参加者数：30人 ・子どもの読書に関わる人材育成のための講座 オンライン開催：配信期間2日、参加者数：96人 ・工作等行事 開催回数：2回、参加者数：52人 コロナ禍において、工作等実施が難しい行事もあり、開催方法の再検討が必要です。	継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策を講じ、オンライン開催なども取り入れながら、図書館の新規利用や来館促進につながる行事や講座を開催します。	継続	中央図書館
29	(4)	キ	P27		【子ども向け広報の充実】 ちらしやポスターによる広報を行うとともに、市立図書館ホームページからも、行事のお知らせや利用案内が容易に検索できるよう、情報発信に努めます。また、広く呼びかけるためSNS等も活用します。	図書館ホームページや広報いばらき、市SNSなどを活用し、子ども向けの利用案内や行事案内を充実します。またちらしの配布について、他の施設や機関と連携します。	図書館ホームページのトップページに、図書館行事カレンダーを作成し、全館の行事が一覧できるようにしました。 市公式SNSでも行事案内等を発信し、図書館を利用しない市民へも広く情報を提供しました。 新型コロナウイルス完成症拡大防止のため、ちらしの配布は積極的に行いませんでした。	継続	行事案内ちらしの配付については、引き続き学校園等に協力を依頼し、図書館に来館しない子どもや保護者への周知に努めます。 図書館ホームページや広報いばらき、市公式SNSなどで、子ども向けの利用案内や行事案内を充実します。	継続	中央図書館

令和2年度子ども読書活動推進の取組実績と令和3年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ		計画の実現に向けた取組	令和2年度取組内容等	令和2年度取組の実績と課題等	令和2年度 取組区分	令和3年度取組内容等	令和3年度 取組区分	担当課	
30	(4)	ク	P27	市立図書館での推進	<p>【すべての子どもが利用しやすい環境づくり】 母語が日本語でない子ども向けに、外国語で書かれた絵本を収集するとともに、大阪府立図書館や他市の図書館で所蔵している外国語の本についても情報提供を行います。また、外国語での読み聞かせやおはなし会を開催します。障害のある子ども向けに、テイジー図書やサビエの周知・利用促進に努めます。</p>	<p>外国語で書かれた絵本について、中央および分館で新たに受け入れしました。また「LLブック」（日本語が母語でない子どもや障害のある子どもにも優しく読めるよう工夫して作られた本）を新たに購入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語で書かれた絵本英語（22冊） ・LLブック（5冊） <p>児童書のテイジー図書を1タイトル制作しました。また、令和2年7月に導入した電子書籍は読み上げ機能や動画・音声再生されるものもあり、外国語の絵本も多数あります。これらの資料が必要な子どもたちに届くよう、広報の充実が課題です。</p> <p>茨木在住の外国人の子どもの人数や外国語の読み聞かせに対するニーズの把握を行い、外国語での読み聞かせの開催検討が必要です。</p>	<p>継続</p>	<p>外国語で書かれた絵本の収集について、全館で計画的に進めます。LLブックや子ども向けテイジー、電子書籍について広報いばらきや図書館ホームページなどで利用方法を含めた周知に努めます。</p> <p>茨木在住の外国人の子どもの実態と、外国語の読み聞かせに対するニーズの把握、及び外国語での読み聞かせを検討します。</p>	継続	中央図書館	
31	(4)	ケ	P27		<p>【本市にゆかりのある作家と作品の紹介・普及】 図書館では、川端康成や富士正晴の作品を紹介するほか、郷土の作家を子どもたちに身近に感じてもらうため、現在活躍している本市にゆかりのある作家とその作品等についても、幅広く紹介し、親しむ機会を提供します。</p>	<p>現在活躍している本市にゆかりのある作家と作品について子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大のため、本市にゆかりのある作家と作品について周知できる機会が作れませんでした。今後も、子どもたちにわかりやすい情報提供に努める必要があります。</p>	継続	<p>現在活躍している本市にゆかりのある作家と作品について子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。</p>	継続	中央図書館
32	(4)	コ	P27		<p>【「子ども読書の日」の普及】 「子ども読書の日」の普及に努め、「子どもの読書週間」におはなし会や子ども向け行事を開催し、広報等で、関連行事としてのPRを行い、子どもの読書活動の推進を図ります。</p>	<p>「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」に合わせて、おはなし会や子どもの本の交換会などを開催します。全館共通の行事も検討し「こども読書週間」のPRに努めます。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「子ども読書の日」及び「こどもの読書週間」の行事はすべて中止しました。行事の内容・開催方法や、行事以外のPR方法を検討する必要があります。</p>	継続	<p>「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」に合わせ、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策を講じて、おはなし会や子ども向け行事を開催し、「こども読書週間」のPRに努めます。</p>	継続	中央図書館

令和2年度子ども読書活動推進の取組実績と令和3年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和2年度取組内容等	令和2年度取組の実績と課題等	令和2年度 取組区分	令和3年度取組内容等	令和3年度 取組区分	担当課	
【基本方針Ⅱ】 関係機関の連携と人材の育成										
33	(1)	ア	P28	【団体貸出の利用促進】 地域で子どもが集まる施設や保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校等に対して、中央図書館と4つの分館が団体貸出を行い、子どもたちに多様な図書を提供します。また、団体貸出の活用方法等の周知に努めます。	図書館ホームページや広報いばらきのほか、校舎長会やスクールサポーター連絡会などで周知を行い、団体貸出の利用促進に努めます。	校長会や公共図書館職員による学校訪問の時に、団体貸出の利用について周知しました。緊急事態宣言発令により令和2年4月から貸出を休止しましたが、6月より再開しました。	継続	図書館ホームページや広報いばらきのほか、地域の団体等への周知方法を検討し、団体貸出の利用促進に努めます。	継続	中央図書館
34					図書館が作成したマニュアルを活用し、団体貸出の充実を図ります。	令和2年度も団体貸出の手順を学校に周知し、その結果、中央図書館と小・中学校を巡回する物流サービスが、424回利用されました。(前年度は345回)	継続	小学校・保育所・幼稚園から図書館への見学を実施します。図書館を紹介し、利用促進につなげます。	継続	学校教育推進課
35	(1)	イ	P28	【ブックリスト「おもしろい本みつけた」の活用】 年齢に応じた、市立図書館司書おすすめの本を紹介したブックリスト「おもしろい本みつけた」を多くの人の目にふれるよう、さまざまな施設に配布します。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作成し、保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校・高校の児童・生徒に配布します。より多くの人の目にふれるよう、新たな配布先を検討します。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を年2回作成し、保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配付しました。また、ホームページにも掲載しました。今まで、配布数を限定していた『赤ちゃん幼児版』は保育所(園)、幼稚園等の全幼児に配布しました。	拡充	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作成し、保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配付します。また、ホームページにも掲載します。保育所等に所属していない子どもたちへの配布方法を検討します。	継続	中央図書館
36	(1)	ウ	P28	【読み聞かせやおはなし会の開催】 保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、市内でのイベント等、図書館を含め子どもの集まる場所で、ボランティアによる読み聞かせを行います。また、開催等の情報提供に努めます。	保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校、イベント等で、ボランティアによる読み聞かせを行います。また、おはなし会開催の周知に努めます。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中央館と分館のみ、開催時間を短縮し、参加人数を限定して実施しました。また依頼に応じて、保育所・幼稚園・子育て支援総合センターへ派遣しました。	継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながらおはなし会を開催します。開催の周知の方法を検討します。	継続	中央図書館
37	(1)	エ	P28	【市立図書館の見学、職場体験】 中央図書館と4つの分館で、保育所(園)・幼稚園・認定こども園、学校等からの見学を受け入れ、来館した子どもたちに利用案内・館内見学を実施し、図書館の使い方を周知します。また、中学校からの職場体験を受け入れ、業務を体験してもらう中で、市立図書館を身近に感じ、本に親しむ機会を提供し読書への関心を高めます。	中央図書館と4つの分館で、中学校からの生徒を受け入れ、貸出・返却・書架整理等の業務等を体験してもらい、市立図書館を身近に感じ、親しんでもらう機会にします。	令和2年度は職場体験は中止しました。	継続	中学校から図書館への職場体験を実施し、生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら自らの生き方を考え主体的に進路が選択できるような機会にします。	継続	学校教育推進課
38					各図書館で、保育所(園)・幼稚園・認定こども園、小学校からの図書館見学および中学生の職場体験の受け入れを実施します。	新型コロナウイルス感染症拡大により、保育所(園)・幼稚園・認定こども園からの図書館見学は実施しませんでした。小学校からの図書館見学は、1校 163人を受入れました。中学生の職場体験は実施しませんでした。図書館見学の代替として、学校等で活用してもらえるよう図書館HPに見学動画をアップしました。	継続	コロナ禍をふまえ、保育所(園)・幼稚園・認定こども園、小学校からの図書館見学および中学生の職場体験は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら受け入れを実施します。	継続	中央図書館
39	(1)	オ	P29	【学校と市立図書館との連携】 「学校と公共図書館ねっとわーくプラン」に基づき、市立図書館司書が、学校訪問を行い、司書教諭及びスクールサポーターに情報提供を行うほか、意見交換や相談に応じます。また、司書教諭やスクールサポーターの連絡会に出席し、個々の学校の取組についての情報収集を行い、連携につなげます。	読書活動においても小・中学校間の連携を進め、研修会を持ち、市立図書館の利用の周知を行い、学校と市立図書館との連携を深めます。図書館を使った調べるコンクールへ応募が増えるよう連携して取り組みます。	「学校と市立図書館が連携するための「学校と公共図書館ねっとわーくプラン」を、校長会、司書教諭等連絡会、スクールサポーター研修会にて周知し、活用しました。「茨木市 図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、256点の応募があり、うち、6点を全国コンクールへ出展しました。(前年度は332点)〃	継続	読書活動においても小・中学校間の連携を進め、研修会を持ち、市立図書館の利用の周知を行い、学校と市立図書館との連携を深めます。学校と市立図書館が連携できることについての周知を様々な場面でを行います。「茨木市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、全国コンクールにも応募します。	継続	学校教育推進課
40					「学校と公共図書館ねっとわーくプラン」に基づき、図書館司書が学校訪問を行い、情報提供や意見交換を行います。また、スクールサポーター連絡会等で、個々の学校の取組についての情報収集を行い、連携します。	図書館職員が学校図書館を訪問し、情報提供や意見交換を行いました。訪問数：小学校15校、中学校9校年2回発行している「ねっとわーくだより」では図書館HPの「電子図書館」や図書館見学のオンライン配信について情報提供をしました。	継続	図書館職員による小・中学校の図書館の訪問や、スクールサポーター連絡会への出席をとおして相互に情報提供を行うなど、コロナ禍をふまえ安全を考慮しながら、司書教諭やスクールサポーターと図書館職員の連携に努めます。	継続	中央図書館
41	(1)	カ	P29	【ボランティアグループ等の情報提供】 朗読や読み聞かせのグループ等についての情報を収集し、保育所(園)・幼稚園・認定こども園のほか、子育て関連施設に情報提供を行います。	朗読や読み聞かせのグループについての情報を収集し、保育所(園)や子育て関連施設に情報提供します。	コロナ禍のため、朗読や読み聞かせのグループについて情報を収集できませんでしたが、継続した情報収集と保育所(園)や子育て関連施設への情報提供のルールづくりが必要です。	継続	朗読や読み聞かせグループについての情報を収集し、保育所(園)や子育て関連施設に情報提供します。	継続	中央図書館

令和2年度子ども読書活動推進の取組実績と令和3年度取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	令和2年度取組内容等	令和2年度取組の実績と課題等	令和2年度 取組区分	令和3年度取組内容等	令和3年度 取組区分	担当課		
42	(1)	キ	P29	連携による取組	【生涯学習出前講座の実施】 市立図書館司書が、読み聞かせについての講座や、図書の修理実演、市立図書館の利用案内等を行います。図書館ホームページで過去の実施内容や、申し込み方法を連携するなど情報発信に努めます。	前年度は出前講座の利用がなかったため、各館にリーフレットを設置したり、ホームページに案内を掲載するなど周知に努めます。	出前講座の利用はありませんでした。リーフレットの設置等、周知する必要があります。	継続	各館にリーフレットを設置したり、ホームページに案内を掲載するなど周知に努めます。	継続	中央図書館
43	(1)	ク	P29		【地域団体・ボランティアのネットワークづくり】 子どもの読書にかかわる地域団体、ボランティアについて、情報収集を行い、連携してネットワークづくりに努めます。	子どもの読書にかかわる地域団体・ボランティアについて、情報収集を行い、どのような連携が図れるか検討します。	コロナ禍により、連携を進めることができませんでした。今後、子育て支援に関わる地域団体について活動状況等を担当課に聞き取りを行い、どのような連携が図れるか検討が必要です。	継続	子育て支援に関わる地域団体について活動状況等を担当課に引き続き聞き取りを行い、どのような連携が図れるか検討します。	継続	中央図書館
44	(1)	ケ	P29		【関係機関、地域団体、ボランティアとの連携・協力】 それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実践します。また、新たに連携して効果的に子ども読書活動を推進できる取組を検討します。	学校等の施設と地域の関連施設、市立図書館が、それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実践します。また、新たに連携して効果的に子ども読書活動を推進できる取組を検討します。	ボランティアグループと協働して、子ども読書活動推進できる行事を開催しました。 おもちゃづくり行事（2回、32人） コロナ禍でどのように連携していけるかが課題です。	継続	コロナ禍をふまえ、安全を考慮しながら、地域の関連施設やボランティア、市立図書館が、それぞれの取組の中で、相互に連携・協力できるものを検討し、実施します。	継続	中央図書館
45	(2)	ア	P30		【保育士・幼稚園教諭の読み聞かせ技術の向上】 保育士・幼稚園教諭の読み聞かせ技術向上のため、研修や情報交流を行います。	園・所内研修において、絵本に対する知識や向上に努めます。	園内研修において職員間で意見交流を通して、読み聞かせの技術向上を図るとともに、絵本の選択肢を広げられるよう努めました。	継続	今後も園内研修を通して職員間で意見交流や情報交流を行い、所・園内における読み聞かせをさらに充実したものにしていきます。	継続	保育幼稚園総務課
46	(2)	イ	P30		【学校図書館に関わる人材の知識・技術の向上】 定期的に研修を行い、司書教諭、スクールサポーター、学校図書館ボランティアの知識・技能の向上に努めます。	司書教諭・スクールサポーター・学校図書館ボランティアの知識技能の向上のため、定期的に研修を行い、情報交換を行います。	小中学校の教員の研修会で、学校図書館を使った授業の実践報告を行いました。	継続	研修会を開催し、知識技能の向上を図ります。	継続	学校教育推進課
47	(2)	ウ	P30		【児童サービス担当職員のスキルアップ】 図書館内で研修を行うとともに、外部研修に積極的に参加し、知識・技能の向上に努めます。	図書館内で研修を行うとともに、外部研修にも参加し、知識・技能の向上に努めます。	外部研修やオンライン研修には積極的に参加し、知識・技術の向上に努めました。	継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行い図書館内で職員研修を行うとともに、オンライン研修など外部研修にも参加し、知識・技能の向上に努めます。	継続	中央図書館
48	(2)	エ	P30		【おはなし会ボランティアの技術向上】 おはなし会ボランティアの技術向上のため、定期的に研修会を実施します。	ボランティアの技術向上のための研修会を実施します。	コロナ禍のためおはなし会ボランティア向けの研修会は実施していませんが、おはなし会ボランティアに、市図書館が主催した読み聞かせのオンライン講座の受講を案内しました。ボランティアの高齢化が進み、今後も継続的に活動するためには、おはなし会ボランティアの人材育成が必要です。	継続	オンライン講座等を開催するなど技術の向上に努めます。今後もおはなし会ボランティアの人材育成に努め継続的な活動を支援します。	継続	中央図書館
49	(2)	オ	P30		【研修会の情報提供】 府立図書館の研修会等のお知らせを学校やボランティア、関係課等に情報提供します。	府立図書館の研修会等のお知らせを学校やボランティア、関係課等に情報提供します。また、市立図書館以外の図書館等で開催される講座について情報提供を行います。	府立図書館の研修会等のお知らせをボランティアや関係課等に情報提供しました。	継続	府立図書館等で開催される研修会や講座等について、学校やボランティア関係課等に情報提供します。	継続	中央図書館